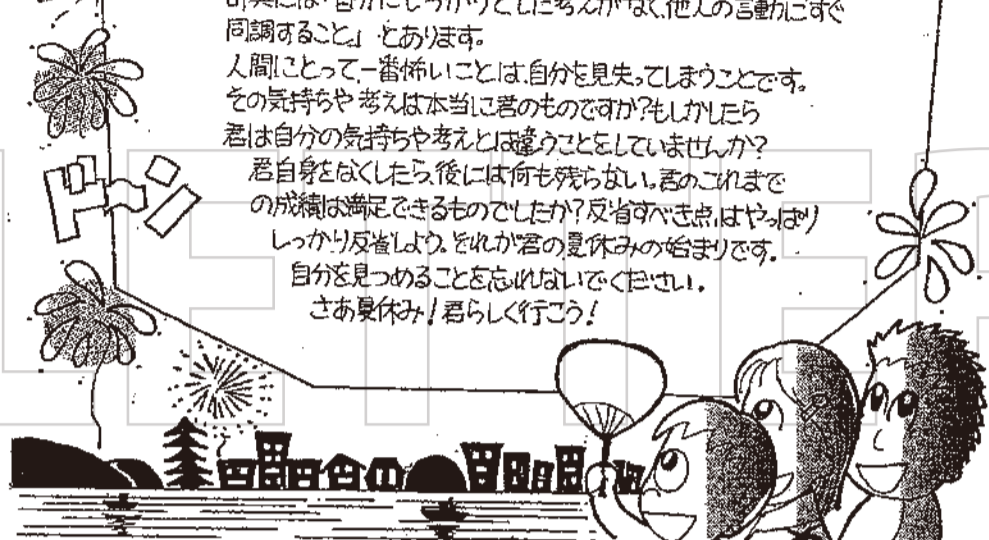


塾長からのメッセージ

## でも、夏休みは

## 「反省」から始まる!

「付和蘭同」という四字熟語の意味を知っていますか?  
 辞典には「自分にしっかりとした考えがなく、他人の言動にすぐ  
 同調すること」とあります。  
 人間にとって一番怖いことは自分を見失ってしまうことです。  
 その気持ちや考えは本当に君のものでしょうか?もしかしたら  
 君は自分の気持ちや考えとは違うことをしていませんか?  
 君自身をなくしたら、後には何も残らない。君のこれまでの  
 の成績は満足できるものでしたか?反省すべき点は、やはり  
 しっかりと反省しよう。それが君の夏休みの始まりです。  
 自分を見つめることを忘れないでください。  
 さあ夏休み、君らしく行こう!



さあ!さあ!さあ!いよいよ待ち待った夏休みですよ!  
 計画第一で、この夏休みの計画を思い、良い思い出を作ってください!

**遊びと勉強の時間を分けよう!**  
 遊びだけ勉強だけでは夏休みは充実しない楽しくない!  
 しっかりメリハリをつけて区別し両方楽しもう!

**出会いを大切にしよう!**  
 夏の夏期講習やボランティア活動、子ども会の行事などに  
 積極的に参加することで、新しい出会いが生まれ、  
 君を成長させてくれる!

# 夏休みがやってくる!

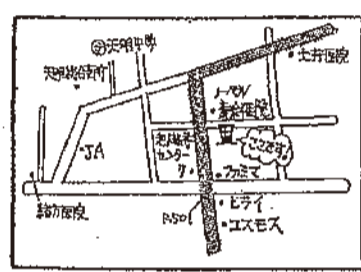
## 最高の夏休み計画チェックポイント

**・たくさん本を読む!**

普段の忙しい生活ではちょっと無理と思った厚めの本にも  
 チャレンジしよう。良い本との出会いは君のこれからの  
 目標や夢を見つけるきっかけになるかもしれない。

**・続けられることを見つけよう!**

夏休みは自己管理能力を養うための時間でもある。自由研究  
 などどんなことでもいから、一つのことを粘り強く続けて  
 みよう。続けることは始めることの何倍もむづかしい。でも  
 君たちならできる!



熊本市南区銭塘町2136-8

# 日進塾

096(223)3151

HP <http://www.nisshinjuuku.com/>

日進塾 代表者

# 百人一首の夏の歌

百人一首は一般に  
 藤原定家の  
 小倉百人一首と指し、  
 100人各一首の歌集。

百人一首には夏の歌は四季の中で最も少なく四首しかありません。  
 季節の歌は、全部で三十二首あり、春一六首、夏一四首、秋一七首、  
 冬一六首となっています。  
 聞いたことのある歌や覚えやすい歌が多く、難しい歌はありません。  
 この夏休みの間にマスターしてみませんか?  
 また、百人一首の他の歌も調べてみて自分好みの歌を見つけてみるのも  
 いいでしょう。

一 春過ぎて 夏来にけらし 白妙の 衣ほすてふ  
 天の香具山

『歌番』二『新古今和歌集より』元歌は万葉集にあります。  
 『作者』持統天皇(じとうてんのう) 第四十一代の女性天皇  
 現代語訳  
 春が過ぎて夏が来たらしい。夏白な衣をほすすといふ天の香具山に...

二 夏の夜は まだ宵ながらあけぬるを 雲のいづくに  
 月やどるらむ

『歌番』三『三十六歌仙』今和歌集より  
 『作者』清原深養父(きよはらのふかやぶ) 平安時代中期の貴族、歌人、中古  
 三十六歌仙の一人。琴の名手であったといわれている。  
 現代語訳  
 夏の夜はまだ宵だと思おううちに明けてしまったけれど、雲のどのあたりに  
 月は宿をとっているのだろうか。

三 ほととぎす 鳴きつる方をながむれば ただありあけの  
 月ぞ残れる

『歌番』四『八十一』千載和歌集より  
 『作者』徳大寺実定(とくだいじ) 平安時代末から鎌倉時代にか  
 ける公家、歌人。  
 現代語訳  
 時鳥(ほととぎす)が鳴いた方を眺めると、ただ有明の月だけが空に残って  
 いる。  
 有明の月とは、陰暦十六日以降、夜が明けても、なお天に残っている月。

四 風ぞよぐ ならの小川の夕暮れは 袂(みそぎ)ぞ夏の  
 しるしなりける

『歌番』五『九十八』新撰和歌集より  
 『作者』藤原家隆(ふじわらのいえたか) 鎌倉時代初期の公卿、歌人。  
 現代語訳  
 風がそよぐならの小川の夕暮れは、袂(みそぎ)が夏のしるしなのだ  
 なの。  
 『ならの小川』は、奈良市のことではなく、京都市北区の上賀茂神社の境内を流れてい  
 る御手洗川(みたらしがわ)を指しています。公卿とは大政治家の最高幹部。  
 袂(みそぎ)とは川や海に浸かって身体を洗い清めること。

